

2026年7月24日

PRESS RELEASE



アサヒグループ大山崎山荘美術館

〒618-0071 京都府乙訓郡大山崎町銭原5-3 TEL 075-957-2364

GEORGES ROUAULT

Tender Eye, Prayerful Brushstrokes

30th 訪れるたび、
心がうごく since 1996

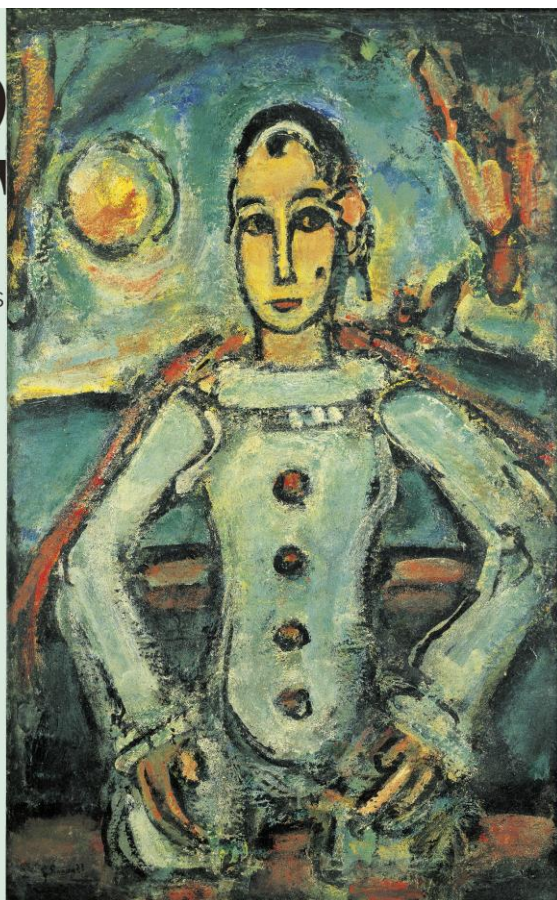
開館30周年記念

ジョルジュ・ルオー

—いつくしむまなざし、祈りの筆あと—

2026年9月19日(土) — 12月6日(日)

※会期中一部展示替えあり



ジョルジュ・ルオー 《貴族的なピエロ》 1941-1942年 アサヒグループ大山崎山荘美術館蔵

© ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2026 G4385

アサヒグループ大山崎山荘美術館は、2026年9月19日（土）から12月6日（日）まで、企画展「開館30周年記念 ジョルジュ・ルオー —いつくしむまなざし、祈りの筆あと—」を開催いたします。

敬虔なカトリック教徒だったジョルジュ・ルオー（1871-1958）は、近代化が進むフランスにおいて、同時代の芸術潮流とは距離を置いた独自の作品を生みだしました。彼が暗い色調でとらえはじめた、曲芸師ら社会の片隅に生きる人々の陰しい表情は、時を経るにつれやがて、穏やかで慈愛を湛えたまなざしをもつようになり、塗りがさねた絵具は厚みを増します。この表現や技法の変遷は、聖書に基づく主題を描いた作品にもみられ、画家が世俗の人々の姿のなかにキリストを見だし、両者をかさね合わせて描き出そうとしていたことを感じさせます。

開館30周年記念企画展のひとつである本展では、アサヒグループ大山崎山荘美術館所蔵全4点のルオー作品に、日本国内でのルオー研究の拠点であるパナソニック汐留美術館の所蔵作品約35点*を加え、画家が聖俗両方の主題にあらわした祈りを浮き彫りにします。 *会期中一部展示替えあり

【本展に関するお問い合わせ先】

アサヒグループ大山崎山荘美術館

TEL 075-957-2364

FAX 075-957-3126

広報チーム：たけなか 竹中

ゆうか 優香

いけだ 池田

けいこ 恵子

あきた 秋田

いっしん 一進

担当学芸員：

おかだ 岡田

のりこ 紀子

【開催概要】

- 展覧会名 : 開館30周年記念 ジョルジュ・ルオー —いつくしむまなざし、祈りの筆あと
会 期 : 2026年9月19日（土）－12月6日（日）（会期中一部展示替えあり）
休 館 日 : 月曜日（祝日の場合は翌日の火曜日休館。9月22日、11月24日、11月30日は開館）
開館時間 : 10:00-17:00（最終入館 16:30）
会 場 : アサヒグループ大山崎山荘美術館
〒618-0071 京都府乙訓郡大山崎町銭原5-3
JR山崎駅、または阪急大山崎駅より徒歩約10分
TEL:075-957-3123（総合案内）
<https://www.asahigroup-oyamazaki.com>
- 主 催 : アサヒグループ大山崎山荘美術館
特別協力 : パナソニック汐留美術館
後 援 : 京都府、大山崎町、大山崎町教育委員会、京都新聞、朝日新聞京都総局、
産経新聞社京都総局、日本経済新聞社京都支社、毎日新聞京都支局、読売新聞京都総局、
NHK京都放送局、エフエム京都
- 入 館 料 : 一般 1,500円（1,400円）、高大生 700円（600円）、中学生以下無料
障がい者手帳・ミライロID をお持ちの方 500円 [付添者1名まで無料]
※（ ）内は20名以上の団体の場合 ※価格は税込
- 作品総数 : 41点（展示替え作品を含む）
展覧会URL : <https://www.30th.asahigroup-oyamazaki.com/exhibitions/rouault> →



【同時開催展覧会】

「開館30周年記念 没後100年 クロード・モネ展」

会 期 : 開催中 - 2027年4月11日(日)

休 館 日 : 月曜日、12月7日-18日、年末年始

※月曜日が祝日の場合は翌日が休館(9月22日、11月24日は開館)

※2026年11月30日、2027年3月29日、4月5日の月曜日は開館

開館時間 : 10:00-17:00(最終入館 16:30)

会 場 : アサヒグループ大山崎山荘美術館「地中の宝石箱」(地中館)

主 催 : アサヒグループ大山崎山荘美術館

後 援 : 京都府、大山崎町、大山崎町教育委員会、京都新聞、朝日新聞京都総局、
産経新聞社京都総局、毎日新聞京都支局、読売新聞京都総局、NHK京都放送局、
エフエム京都

入 館 料 : 同時開催中の企画展入館料に含まれます

作品点数 : 第2期がはじまる9月19日(土)より展示替えをし、所蔵品全8点のうち6点を展示

展覧会URL : <https://www.30th.asahigroup-oyamazaki.com/exhibitions/#monet>

【展覧会関連イベント】

講演会「ジョルジュ・ルオーの芸術と技法」

日本国内でのルオー研究の拠点である、パナソニック汐留美術館から学芸員をお招きし、ルオーの芸術と、その独特の制作手法についてお話をいただきます。

日 時 : 2026年11月21日(土) 13:30-15:00

講 師 : 古賀暁子氏(パナソニック汐留美術館学芸員)

会 場 : 大山崎ふるさとセンター

京都府乙訓郡大山崎町字大山崎小字竜光3

※阪急大山崎駅から徒歩1分、JR山崎駅から徒歩3分 ※美術館が会場ではありません

定 員 : 50名(要申込、先着順)

参 加 料 : 無料

申込フォーム : <https://form.run/@asahigroup-rouault-lecture>

※電話・メールによる受付はいたしません ※定員に達し次第、受付終了いたします

※受付終了時は、当館ウェブサイトでお知らせいたします

申込フォーム



【会期中のイベント】

《各ツアーについてご注意》

※電話・メールによる受付はいたしません

※申込期間終了後、当選者へのみメールでご連絡いたします

■ 大山崎山荘＋聴竹居 ー大山崎のモダンライフ探訪

昭和初期の名建築「大山崎山荘」と「聴竹居」を解説つきでめぐる建物見学会です。大山崎で同時代に暮らした実業家・加賀正太郎と建築家・藤井厚二がそれぞれに作りあげた理想の建築をとおして当時のモダンライフを感じます。

日 時：2026年9月29日（火）、10月9日（金） 各回10:00-15:00
定 員：各回15名（要事前申込、抽選）
参 加 料：当日、各施設でお支払いください。
聴竹居：4,300円（見学科＋昼食代として）
美術館：一般1,500円、高大生700円、中学生無料
障がい者手帳・ミライIDをお持ちの方500円（付添者1名まで無料）
対 象：中学生以上
協 力：一般社団法人 聴竹居倶楽部
申込フォーム：<https://form.run/@oyamazaki-modernlife> ※申込期間 2026年8月18日（火）まで

申込フォーム



■ 大山崎山荘ツアー（館内一部の写真撮影可）

築100年を超える大山崎山荘内を解説つきでご案内します。ツアー内では、通常撮影不可の館内を特別にお撮りいただくこともできます。開館前の静かな時間に、朝の光が降り注ぐ大山崎山荘の美しい意匠と風景をご堪能ください。

日 時：2026年10月22日（木） 8:30-10:00
集 合：美術館トンネル門前（送迎バスの運行はございません）
定 員：20名（要事前申込、抽選）
参 加 料：無料、ただし美術館入館料は別途必要
対 象：中学生以上
申込フォーム：<https://form.run/@oyamazaki-photo> ※申込期間 2026年9月10日（木）まで

申込フォーム



■ 大山崎山荘ゆっくりツアー

お体の事情で当館までの坂道を登ることが難しい方を対象に、本館・大山崎山荘の館内を解説つきでゆっくりとご案内します。開館前の特別な時間をお楽しみください。

※駅から美術館本館前まで送迎バスでお連れしますので、坂道の移動はございません

※送迎バスへは車いす・手押し車・ベビーカー・キャリーバッグを乗せることができません

※車いすや歩行器等でご参加の場合は美術館にご連絡の上、ご自身でお車の手配をお願いします

日 時：2026年11月28日（土） 8:45-10:00
定 員：12名（要事前申込、抽選）、付添者を含む
参 加 料：無料、ただし美術館入館料は別途必要
対 象：中学生以上
申込フォーム：<https://form.run/@oyamazaki-yukkurui> ※申込期間 2026年10月17日（土）まで

申込フォーム



【オンラインチケット販売開始】

2026年8月1日（土）10:00より、ART PASSにて「開館30周年記念 ジョルジュ・ルオー —いつくしむまなざし、祈りの筆あと」入館チケットのオンラインチケットを販売開始します。事前にご購入いただくと、スムーズにご入館いただけます。以下のURLまたは二次元コードよりお買い求めください。

ジョルジュ・ルオー展 オンラインチケット

<https://art-ap.passes.jp/user/e/oyamazaki-rouault/>



【カフェ企画】



開館30周年記念カフェ企画「あのスイーツをもう一度」



※写真は2022年にご提供したスイーツです
実際の商品とは異なります



※写真は2021年にご提供したスイーツです
実際の商品とは異なります

内 容：「リーガロイヤルホテル京都」ご協力のもと、開館30周年記念カフェ企画を開催中です。
過去の企画展特製スイーツのなかから、もう一度食べたい！とのよび声高いスイーツが再び登場します。「開館30周年記念 ジョルジュ・ルオー —いつくしむまなざし、祈りの筆あと」の会期中には、若き日のルオーが修業を積んだ工房のステンドグラスを思わせるケーキと、モネが残した自作のレシピをアレンジしたマロンケーキが登場予定です。どうぞお楽しみに。

会 場：当館喫茶室

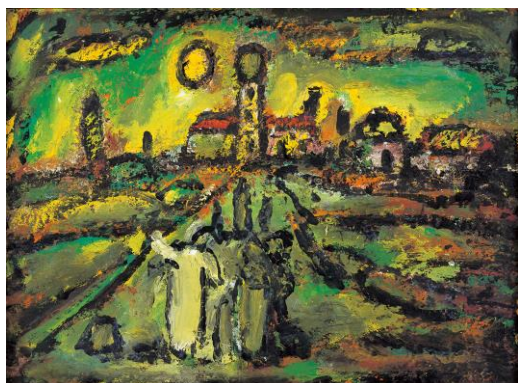
※料金・スイーツ等の詳細はウェブサイト（<https://www.asahigroup-oyamazaki.com/guide/rest>）にて公開予定です
※喫茶室の利用には美術館入館料が必要です

【広報画像について】

本展の広報画像全3点は、展覧会ウェブページでもご紹介していますので、ご確認ください。

- ・ 公式ウェブサイト → <https://www.asahigroup-oyamazaki.com/exhibition/rouault/>
- ・ 開館30周年記念サイト → <https://www.30th.asahigroup-oyamazaki.com/exhibitions/rouault>

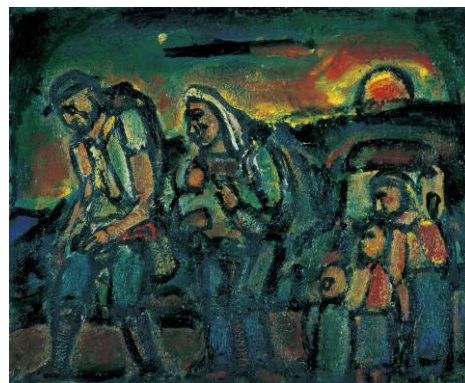
①



ジョルジュ・ルオー 《聖書の風景》

1956年頃 アサヒグループ大山崎山荘美術館蔵

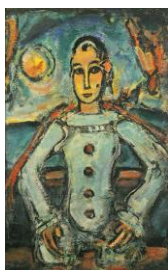
②



ジョルジュ・ルオー 《避難する人たち〈エクソドゥス〉》

1948年 パナソニック汐留美術館蔵

③



ジョルジュ・ルオー 《貴族的なピエロ》

1941-1942年 アサヒグループ大山崎山荘美術館蔵

© ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2026 G4385

- ・ ③の画像は、著作権者への申請および著作権使用料が必要です。
- ・ 本展覧会の紹介に限り、詳細を確認させていただいたうえで、申請手続きは当館が代行し、使用料も当館が負担いたします。
- ・ ただし、使用条件等により、すべてのご希望に添えない場合がございます。
- ・ 画像の使用にあたっては、規定の使用条件を厳守ください。
- ・ 詳細は広報担当（TEL：075-957-2364）まで、もしくは画像使用申請フォームよりお問い合わせください。

【広報画像使用・取材申請について】

当企画展の画像使用や取材の申請は、当館ウェブサイト「プレスリリース」内の
広報画像・取材申請フォームからお願いいたします。追って広報担当よりご連絡いたします。

広報画像・取材申請フォーム： <https://form.run/@asahigroup-rouault-pr>



※今後プレスリリースは、メールでのご案内に切り替えさせていただきます。

ご希望の方は下記のフォームより、メール配信のご登録をお願いいたします。

プレスリリース メール配信登録： <https://form.run/@oyamazaki-pressrelease>

